

船舶事故等調査報告書

平成21年1月29日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008長第29号	
事故等名	貨物船泰山丸衝突(岸壁)	
発生年月日時刻	平成20年10月7日07時15分ごろ	
発生場所	長崎県西海市崎戸港日本塩回送岸壁 御床島灯台から真方位70° 3, 450m (北緯33° 1' 20"、東経129° 34' 26")	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年11月25日 長崎・地方事故調査官が海難報告書を精査 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実		
船種・船名・総トン数	貨物船泰山丸 499トン	
船舶番号(IMO 番号)	136113	
船舶所有者等	大央商運株式会社	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	負傷者 なし	
損傷	左舷船尾外板凹損	
事故等の経過	本船は、長崎県崎戸港において、平成20年10月7日07時15分ごろ、同港内の日本塩回送岸壁に後進にて接岸中、若干行き足が強かったため、左舷船尾が同岸壁北東端角に衝突した。 当時、現場付近の天候は曇りで、風は弱かった。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、着岸作業中、岸壁との距離及び行き足に対する配慮が十分でなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が接岸時に、岸壁との距離及び行き足に対する配慮が十分でなかったため、岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	